

A large, white and grey industrial robot arm is shown in a three-quarter view, extending from the bottom left towards the top right. The arm has a sleek, modern design with various joints and sensors. The word "NACHI" is printed in red on the upper arm section, and "CMZ05" is printed in red on the lower arm section. The background is a clean, light blue gradient.

NACHI

株式会社 不二越

証券コード 6474

(第142期) 2024年11月期

中間報告書

2023年12月1日から2024年5月31日まで

株主の皆様へ

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2024年中間期(2023年12月1日から2024年5月31日まで)の事業の概況についてご報告いたします。

経営環境

当中間期における当社グループをとり巻く環境は、自動車分野を中心に緩やかな回復が進み、先進国経済の持ち直しが見られました。一方で、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格の高止まりや中東情勢の緊迫化、欧米での金融引き締めに伴う影響に加え、中国経済の減速など、先行き不透明な状況が継続しております。

事業の経過ならびに成果

このような状況のもと、当社グループは、中長期的な脱炭素・EV化をはじめとする産業構造の大変革を見据え、工具、工作機械、ロボット、ヘアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、ユーザーのものづくりに寄与する新商品の開発や技術提案などにより、受注・売上の拡大にとり組んでおります。また、収益の改善に向けて、需要の変化に対応する世界の工場再編、合理化、内製拡大など、事業全般の構造改革を推進しております。

以上の結果、当中間期の連結売上高は、国内を中心に自動車生産が回復し、米州の産業機械・市販分野において需要が拡大しましたが、中国および欧州の建設機械・産業機械分野などでの需要減少や国内の一部自動車メーカーでの減産を受け、1,187億円(前年同期比12.2%減)、このうち、国内売上高は583億円(同4.7%減)、海外売上高は603億円(同18.4%減)となりました。

利益面につきましては、原材料価格上昇分の販売価格への転嫁や、生産ラインの自動化・合理化、調達コストダウンにとり組み、為替も円安で推移しましたが、前期から継続する原材料価格の高騰に加え、ロボット、油圧機器などでの操業度の悪化が大きく影響し、営業利益は23億円(同69.2%減)、経常利益は14億円(同79.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億円(同83.5%減)となりました。なお、当期の中間配当につきましては、その実施を見送らせていただきたいと存じます。

今後の取り組み

今後の事業環境につきましては、自動車分野では、一部の国内自動車メーカーでの挽回生産が見込まれますが、産業機械・市販分野では、中国経済の低迷が継続するなど、総じて先行きが見通しにくい状況にあります。

一方で、中長期的には自動車分野ではEV化の流れが継続し、さらに、産業機械分野も含め、AI・DXを活用した取り組みの進展など、当社を取り巻く産業構造の大きな変化が見込まれます。

当社グループといたしましては、このような大きな変化に対し、総合機械メーカーとしての多彩な事業・技術・生産ノウハウを連携・結集した画期的な新商品やサービスを展開してまいります。また、自動化・合理化により生産性を改善させていくことで、業績の一層の向上に努めてまいります。そして、事業活動を通して、社会・環境問題などの課題にとり組み、持続的な企業成長を目指してまいります。

株主の皆様をはじめ関係者の皆様には、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年8月



取締役 会長執行役員

本間 博夫

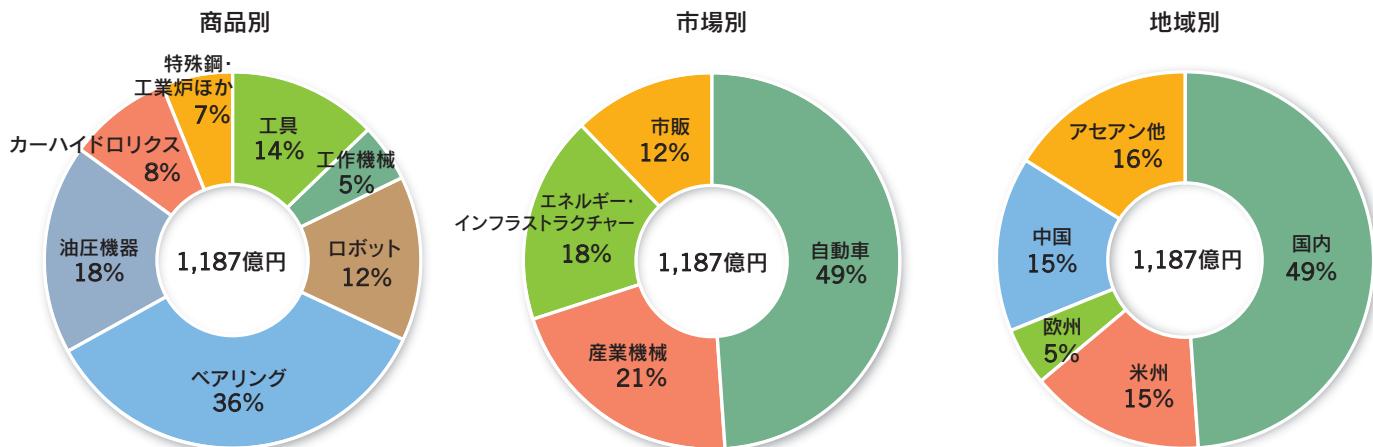


代表取締役 社長執行役員

黒澤 勉

業績の概要(連結)

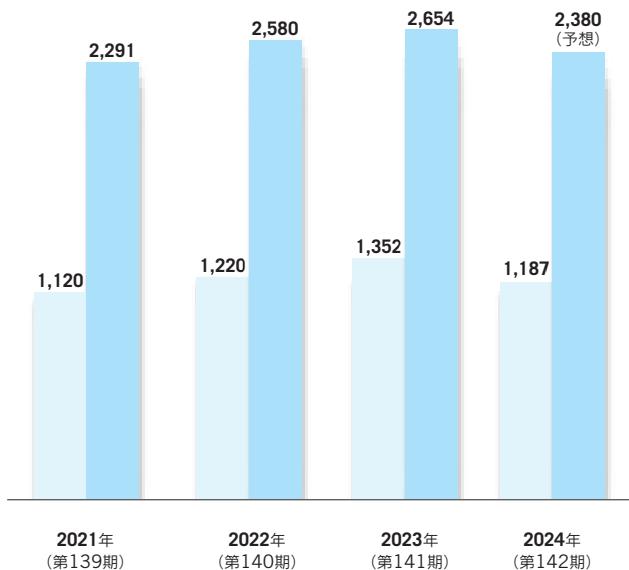
売上高の構成



業績の推移

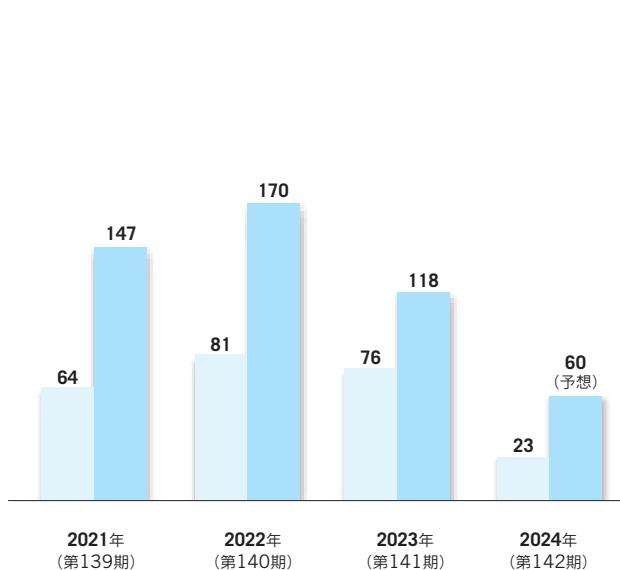
売上高 (億円)

■ 中間期 ■ 通期



営業利益 (億円)

■ 中間期 ■ 通期



トピックス

総合機械メーカーとして独自の技術・ノウハウを活かした画期的な新商品の開発と
最適な生産体制を構築し、業績の一層の向上と持続的な成長を目指してまいります。

1. 産業機械分野の深耕

お客様の省エネ・自動化・生産性向上のニーズに応える多様な商品で
拡大する産業機械分野の需要を取り込んでまいります。



新型省エネ油圧ユニット

従来の油圧ユニットに比べ消費電力を最大で74%削減。
さらに、独自構造の冷却システムの搭載で、加工精度を向上。
お客様の省エネ、高能率要求に応えます。



小型協働ロボット
「CMZシリーズ(CMZ05、CMZ12)」

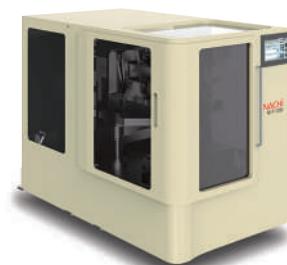
「CMZ05」の高速・高精度、優れた安全性
はそのままに可搬質量を12kgに拡大し、
ロングリーチを実現した「CMZ12」を
ラインナップに追加。
今後も、CMZシリーズのラインナップを
拡充し、お客様の生産性向上に貢献します。



基板搬送ロボット「MZ12W」
(プリント基板搬送に適した壁掛型省スペースロボット)



「バリレスシリーズ(ドリル、エンドミル、タップ)」
(バリの発生を極小化することでバリ取り工数を削減)



フッ素樹脂用 小型射出成形機
「NIF-20V」
(フッ素樹脂小物部品の生産性を向上)

2. EV需要の取り込み

モータ・減速機向けの部品や工作機械、車体生産に使用されるロボットの採用が増えております。また、電動化に貢献するアクチュエータなど多様なソリューションを提供いたします。



耐電食 樹脂インサート軸受
(使用環境に応じた外・内輪への樹脂インサートを提案)



精密転造盤
(モータシャフトの高精度要求に対応)



スポット溶接ロボット
(車体溶接のサイクルタイム短縮に貢献)



ロックアクチュエータ
(独自設計によりロック時の消費電力ゼロを実現)

3. 生産体制の強化

北米で超硬ドリルの生産能力を増強し、拡大する需要を取り込みます。

また、タイでラジアル軸受の集約生産を進め、コスト競争力を強化します。



ナチツールアメリカ



超硬ドリル



ナチテクノロジータイランド



ラジアル軸受

○ 富山事業所で株主総会を開催



株主総会の様子

第141期の株主総会は、24年ぶりに富山事業所で開催しました。ご出席の株主様にはショールームやロボットFA展示場などを自由に見学いただき、当社の事業内容、技術について理解を深めていただきました。

○ カーボンニュートラルに向けた取り組み



ロボット第2工場

当社は2022年より、太陽光発電システムの導入を進めており、2024年2月に富山事業所ロボット第2工場に発電システムを増設しました。今後も、他事業所への展開を進めてまいります。

財務諸表の要旨

中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

科目	前期(ご参考) (2023年11月30日現在)	当中間期 (2024年5月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	189,406	179,882
現金及び預金	34,619	34,468
受取手形、売掛金及び契約資産	58,805	52,503
電子記録債権	8,337	7,501
棚卸資産	80,130	79,139
その他	7,513	6,269
固定資産	180,917	186,252
有形固定資産	127,620	126,917
建物及び構築物	33,457	33,322
機械装置及び運搬具	72,573	73,432
その他	21,589	20,162
無形固定資産	3,672	4,062
投資その他の資産	49,625	55,273
資産合計	370,324	366,135

(単位 百万円)

科目	前期(ご参考) (2023年11月30日現在)	当中間期 (2024年5月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	119,569	107,131
支払手形及び買掛金	19,094	15,350
電子記録債務	26,021	21,603
短期借入金	45,190	37,472
その他	29,263	32,704
固定負債	81,234	83,310
長期借入金	54,578	55,316
退職給付に係る負債	9,317	9,082
その他	17,338	18,911
負債合計	200,804	190,441
(純資産の部)		
株主資本	131,395	129,473
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,408	11,408
利益剰余金	110,593	108,780
自己株式	△ 6,681	△ 6,790
その他の包括利益累計額	31,319	39,297
非支配株主持分	6,804	6,922
純資産合計	169,520	175,693
負債及び純資産合計	370,324	366,135

中間連結損益計算書

(単位 百万円)

科目	前中間期(ご参考) (2022年12月1日から 2023年5月31日まで)	当中間期 (2023年12月1日から 2024年5月31日まで)
売上高	135,264	118,712
営業利益	7,612	2,342
経常利益	7,047	1,452
特別利益	41	584
特別損失	42	112
税金等調整前四半期純利益	7,046	1,924
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,727	779

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科目	前中間期(ご参考) (2022年12月1日から 2023年5月31日まで)	当中間期 (2023年12月1日から 2024年5月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	902	13,265
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,278	△ 8,178
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,521	△ 6,180
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,412	△ 702
現金及び現金同等物の期首残高	34,754	32,824
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,342	32,122

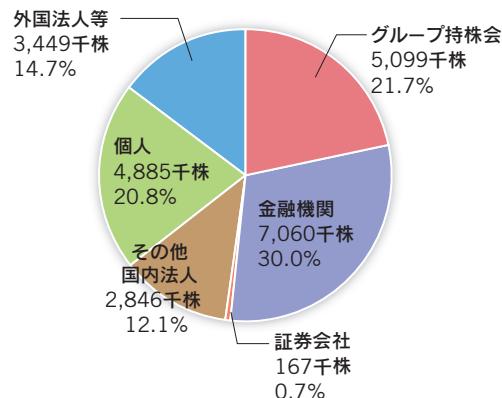
株式の状況 (2024年5月31日現在)

発行済株式の総数 24,919,343株
株主数 18,324名
大株主(上位5名)

(注) 持株比率は自己株式(1,410千株)を控除して計算しています。

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
那智わねい持株会	2,677	11.39
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,581	6.73
ナチ不二越従業員持株会	1,423	6.05
ナチ取引店持株会	996	4.24
株式会社三菱UFJ銀行	925	3.94

所有者別株式分布



取締役 (2024年8月現在)

取締役 会長執行役員 本間博夫	取締役 常務執行役員 澤崎裕一	取締役(常勤監査等委員) 小林昌行
代表取締役 社長執行役員 黒澤勉	取締役 執行役員 畑崎志郎	取締役(監査等委員) 山崎昌一*
代表取締役 専務執行役員 原英明	取締役 執行役員 吉田直純	取締役(監査等委員) 澤近泰昭*
取締役 常務執行役員 古澤哲	取締役 岡部洋*	取締役(監査等委員) 後藤恵実*

*印は、社外取締役です。

会社の概要 (2024年5月31日現在)

設立	1928年12月21日	資本金	160億円	従業員数	3,189名(グループ人員7,179名)
主要な事業内容	機械工具事業 切削工具、塑性加工工具、切断工具、工作機械、機械加工システム、ロボット、ロボットシステム 部品事業 ベアリング、油圧機器、カーハイドロリクス その他の事業 特殊鋼、コーティング、工業炉				
主な国内事業所	本社 東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル17F 〒105-0021 Tel. 03-5568-5111 富山事業所 富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511 [工具 工作機械 ベアリング ロボット] Tel. 076-423-5111 東日本支社 東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル17F 〒105-0021 中日本支社 名古屋市名東区高社2-120-3 ナチ名古屋ビル 〒465-0095 西日本支社 大阪市北区中之島3-2-18 住友中之島ビル5F 〒530-0005 東富山事業所 富山市米田町3-1-1 〒931-8511 [特殊鋼] / 富山市中田3-2-1 〒931-8453 [油圧機器] 滑川事業所 富山県滑川市大掛176 〒936-0802 [工具 油圧機器 カーハイドロリクス コーティング 工業炉]				
主な海外事業所	NACHI AMERICA INC. (アメリカ) NACHI EUROPE GmbH (ドイツ) 不二越(中国)有限公司 那智不二越(江蘇)精密機械有限公司(中国) NACHI TECHNOLOGY (THAILAND) CO., LTD. (タイ)				

株主メモ

証券コード	6474
事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会開催時期	2月
基準日	定時株主総会・期末配当 11月30日 中間配当 5月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座管理機関	〒100-8233 東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 郵便物送付先 お問い合わせ窓口	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス	https://www.nachi-fujikoshi.co.jp/

■配当金の「口座振込」について

配当金のお受け取りには、安全・確実・便利な「口座振込」をおすすめします。

口座振込のお受け取りは、つぎの3つからお選びいただけます。

株式数比例配分方式 お取引の証券会社の証券口座で、お受け取りいただく方式(証券会社に口座がない株主様は、ご利用いただけません)

登録配当金受領口座方式 ご所有の全銘柄を、1つの銀行等の預金口座で一括して、お受け取りいただく方式(ゆうちょ銀行の口座は、ご指定いただけません)

個別銘柄指定方式 ご所有の銘柄ごとに、銀行等の預金口座を指定し、お受け取りいただく方式

■株式に関するお手続きについて

1. 配当金受取方法のご指定、単元未満株式の買増・買取、住所氏名等のご変更、株式の口座振替申請のお申し出先について

株主様のお取引のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座を開設されていない株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 未払い配当金のお支払い、その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

表紙の写真

これまでの開発で培った設計ノウハウを活かし、クラストップレベルの高速・高精度動作と優れた安全性を両立した小型協働ロボット「CMZ05」です。

従来の協働ロボットを大きく上回る性能で、多種多様な生産現場の自動化・生産性向上に貢献します。